



柳井市立柳井小学校 学校だより

はつらつ柳井っ子

令和8年1月14日

全校児童数495人



★「子どもが輝く学校」をめざしていきます。



新たな気持ちで

校長 藤村 信之

令和8年、新たな年がスタートしました。年末年始は、ご家族でゆっくりとした時間を過ごされ、心も体もリフレッシュできましたでしょうか。

先週、校内には久しぶりに子どもたちの明るい声が響き渡り、3学期もしっかりと子どもたちに向き合い、成長を支えていきたいと心を新たにしたところです。

始業式では、2、4、6年生から3人の代表児童に3学期に頑張りたいことを発表してもらいました。

2年生の児童は、3学期に頑張りたいこととして、字を丁寧に書くことでノートにまとめやすくなることや先生の話をよく聞いてテキパキと動くことで次の話がしっかりと聞けることなど、何のためにするのか目的をはっきりさせて取り組もうとしていました。また、3年生に向けて算数の勉強を頑張ることや友だちに優しくすることなども意欲を示していました。

4年生の児童は、将来の夢に向けてバスケットボールの練習を毎日頑張っていることを発表していました。加えて、今年頑張る目標として、漢字を丁寧に書いて正しく覚えることや話し方・聞き方などクラスの目標を意識して授業に参加し、コミュニケーションの力を高めたいと力強く伝えていました。そして、5年生になって下級生の手本となれるよう、まずは大きなあいさつをすることを心がけようと発表していました。

6年生の児童は、去年の反省を生かして今年の目標を立て、今年は先取りあいさつで、自分から先に聞こえやすい声であいさつを頑張りたいと発表していました。また、授業中に発表する際、自信がなく不安に思ったときも思い切って発表してみようという決意を述べていました。そして、中学校では難しくなる勉強や新たに始まる部活動の両立を図りたいと希望を胸に抱いていました。

このように子どもたちは一生懸命に伸びようとしています。この新たな気持ちを大切に、できることから一つひとつ行動に移してほしいと願っています。

そして、うまくいかないことがあっても、自分の行動を振り返り、次の行動につなげていくたくましさが必要だと思っています。

様々な経験が確実に自分の成長につながっていくことを願って、引き続き、子どもが輝く学校に向けて取り組んでいきたいと思えます。

《始業式当日の様子》



【心を落ち着かせて…】



【書き順に気を付けるぞ！】



【分かりました！】

「ふるさと山口の未来を拓く心意気」を育む

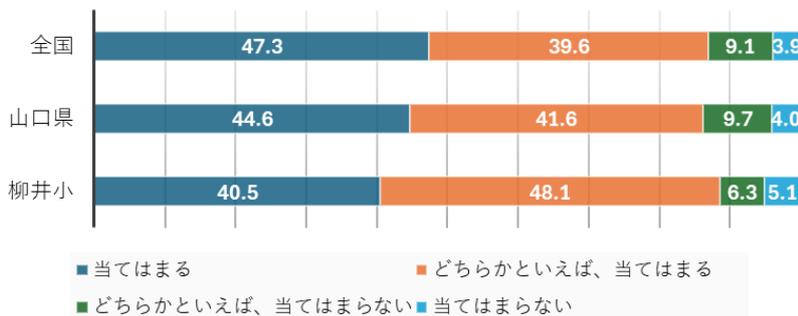
【愛、夢、志を育む】

ふるさと山口の未来を拓く心意気を育むために、柳井市では、平成28年度から「愛・夢・志を育む教育」を目標に掲げ、本市教育に取り組んできており、本校においてもそのことを踏まえ様々な教育活動を行っています。

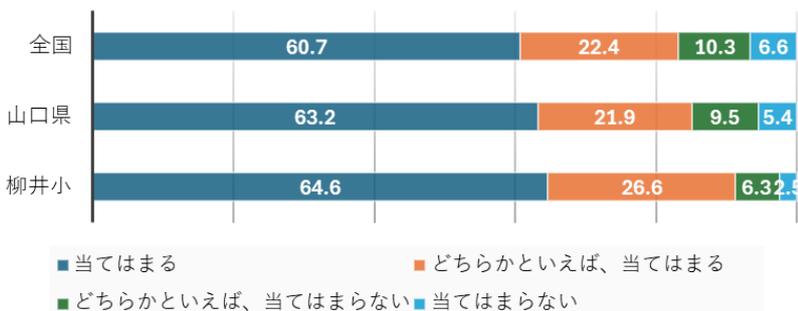
そして、全国学力・学習状況調査の児童質問紙に、「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」という質問項目があり、これらの結果を指標の一つとして考えています。

【令和7年度 全国学力・学習状況調査 児童質問紙結果】

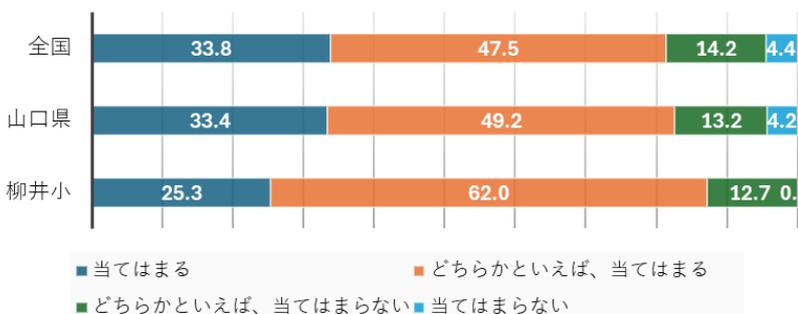
自分には、よいところがあると思いますか



将来の夢や目標を持っていますか



地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか



【おもちゃランド】



【クラブ活動】



【社会見学】



【赤い羽根募金】



【委員会会議】

どの項目も肯定的に回答をしている児童の割合は、全国や県と比べても高い傾向にありますが、子どもたちが、これらの質問に自信をもって「当てはまる」を答えられるように、ただ単に活動だけで終わるのではなく、自分自身を振り返る機会を大切にしたいと思います。